

○ '15～ YZF-R1、'17～ MT-10 リアフエンダー 取り付け説明書 ○

- 1) 純正リアフェンダー、チェーンカバーを取り外し、オリジナルリアフェンダーをスイングアームに載せます。
('17～ MT-10 は、チェーンカバー後部取付けボルトがスプロケットに隠れていますので、一旦アクスルシャフトを抜き、リアホイールを落とすか、チェーン引きを最前にしてチェーンを外し、ホイールを最後部までスライドし、ボルトに工具をアクセスする必要があります。)
- 2) 前側 2箇所は、付属のボタンボルト(M6X15)、ステンワッシャー、ゴムワッシャーにて、左側チェーンカバー部は、ボタンボルト、ステンワッシャーにて仮留めします。

(写真 1)



- 3) 右側は、純正ホースホルダー、付属のボタンボルト(M6X20)にて仮留めします。(写真 ② 矢印)
('17～ MT-10 は、純正ホースホルダーは使用せず、純正ボルト、付属のワッシャーを使用します。)
- 4) リアフエンダーを後方から眺めながら、フェンダーのひねり、歪みを修正しながら、各ボルトを本締めします。
- 5) 写真 ② の様に、付属のクランプをフェンダー側面に差し込み、ブレーキホースをクランプします。
(注意) 緩み防止の為、全てのボルトにネジロックを塗布することをお勧めします。

(お願い) ブレーキホースがフェンダーと競って、動きに余裕がない場合、ホースホルダーの針金部を外側に少し曲げ修正してください。('15～ YZF-R1)

(写真 2)

